

令和4年度 第5回入退院時情報共有・連携ルール作業部会次第

日時：令和4年8月18日(木)

文書開催

安城市看取り体制の目指す姿

「本人が望む場所で、自分らしく最期まで今を生きる」

1. フロー修正案（資料1）

- 1) 各職種・施設の役割を赤字の担当者及び部署にて右端の空白の部分に追加する
(案) 資料1 高山市等他市の資料を参照し作成の事。
 - 2) フロー内に記載されている表現が公的に耐えうるものなのかを各部会で考え、10月の作業部会で報告。
 - 3) 本人・家族は病院部会、かかりつけ医は事務局で担当し、鳥居先生に確認する。
*病院部会はサルビー見守りネットなどを活用し、情報共有・分担しながらまとめて頂く。
- 1)～3) についてまとめたものを9月末までにデータを事務局へメール送信

2. 手順書に入れる項目について（資料2）

- 1) 1、2グループの意見をまとめた。項目については一つ追加となっている。
担当メンバーについては2グループの案を参考に事務局で決定した。
表の分担で異存がなければ、メンバー間で今後まとめる内容を考えて頂く。
(実際の作業に入るのは12月ごろを予定しているので、その間に内容を各自考えておく)
- 2) 修正がある場合は代替案を事務局まで提案頂く。(8月26日までにメール送信)

3. 事務連絡

9月の作業部会では掲載する様式を決めるための意見交換をするために、入退院支援時使用している様式を各部会で持参の事。

例) 看護サマリー、入院時情報提供書、退院時共同指導等

次回開催日 令和4年9月15日(木)午後3時15分～社会福祉会館3階会議室